

↑FAX:092-482-0453↑

ふくふく学び塾 申込用紙

この面に必要事項をご記入の上、この面だけを
上記までファクシミリで送信下さい。

新規・再送
変更
(どちらかを○で囲む)

必ず ご記入 ください	事業種別	訪問系・通所系・短期入所・小規模多機能型・グループホーム・特養・老健・ 特定施設入居者生活介護・介護療養型医療施設・その他()			
	法人名			事業所名	
	事業所所在地	〒()-()			
	電話番号	-	-	FAX番号	
	受講に関する案内、天災等による中止や延期の場合、ファクシミリでご案内いたします。「FAX番号」を必ずご記入ください。				
	申込者	フリガナ			役職名
		氏名			
	受講者	フリガナ			
氏名					
お持ちの 介護関係資格 ※該当する番号に ○をご記入下さい。	1. 訪問介護員養成研修1・2・3級(ホームヘルパー1級・2級・3級) 2. 介護職員初任者研修 3. 介護職員基礎研修 4. 介護職員実務者研修 5. 介護福祉士 6. その他()				
介護業界での 就労年数	計	年	ヶ月	現在の事業所での 勤続年数	
		年	ヶ月		

※希望コースにをご記入下さい。
希望されるコースで学びたい事や事前に講師に聞きたい事をご記入下さい。

	受講者記入：学びたい事や聞きたい事	上司記入：受講者に期待すること
<input type="checkbox"/> コースⅠ コミュニケーションコース 研修日(3日間): 2018年10月31日、12月7日、2019年2月26日		
<input type="checkbox"/> コースⅡ 介護技術コース 研修日(3日間): 2018年12月10日、2019年1月10日、2月4日		
<input type="checkbox"/> コースⅢ 虐待防止コース 研修日(3日間): 2018年10月29日、12月19日、2019年2月25日		

中面の内容・会場・日程をご確認の上、ご希望のコースにをご記入下さい。

- ※応募多数の場合は選考を行う場合がございます。受講決定の可否については個別に連絡いたします。
- ※1事業所から複数名でお申込みされる場合は、この面をコピーし、必要事項をご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。
- ※ご記入いただいた個人情報は、他の目的に使用することはありません。

弊社 使用 欄	
---------------	--

【お問い合わせ先】麻生教育サービス(株) 医療福祉事業部 人材育成支援課 TEL092-409-4008
(土日祝日を除く平日の9:30~17:30)

※福岡県暴力団排除条例(平成21年福岡県条例第59号)第2条に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者に該当する場合は、受講することができません。

主催/  **福岡市**
(保健福祉局 高齢社会部 介護保険課)

福岡市介護人材定着支援研修事業

現場につなぐ!
研修を研修で終わらせない。

ふくふく学び塾

~研修を現場につなぎ、活用するために~

受講料
1コース(3日間)
500円
(テキスト代、消費税含む)
※研修日1日目にお支払いいただきます。

応募方法

裏面の申込用紙をファクシミリでお送りください。
※中面のコースからご希望のコースを選択してください。

専用の申込用紙はホームページより、ダウンロードもできます。

ふくふく学び塾

応募締切

各コースともに定員になり次第
締め切ります。

お申込みお問合せ先

麻生教育サービス株式会社(受託先)
〒812-0011福岡市博多区博多駅前3-25-24/八百治ビル4階

専用ダイヤル

TEL:092-409-4008
FAX:092-482-0453

※番号のおかけ間違いがないよう、再度ご確認をお願いいたします。

この研修は、福岡市が実施主体で、麻生教育サービス株式会社が委託を受けて実施するものです。

ふくふく学び塾

募集要項

- 日程：各コースの日程をご確認下さい。
- 時間：各コース・日程とも1日6時間
10:00～17:00（昼休み1時間）
- 会場：各コースの会場をご確認下さい。
- 対象：福岡市内の介護保険事業所にお勤めで就労して間もない方など。
- 定員：各コースともに30名
- 応募締切：各コースともに定員になり次第締め切ります。
※応募多数の場合は選考を行う場合がございます。
- 受講料：500円（テキスト代、消費税含む）
※研修1日目にお支払いいただきます。

コースⅠ コミュニケーションコース（3日間コース）

- 日程：2018年10月31日(水)、12月7日(金)、2019年2月26日(火)
- 会場：エイムアテイン博多駅前貸会議室 5E 教室（福岡市博多区博多駅前 3-25-24）
- 目的：介護職に必要な「医師・看護師」「上司・同僚」「ご利用者」「認知症高齢者」とのコミュニケーション力を向上させるために、その基礎を学ぶ

カリキュラム

研修項目	研修内容
1日目	介護職としての自分 1. 介護職のモチベーション ①モチベーションとは ②介護職のモチベーションを左右する要因 ③習慣とイメージがモチベーションを上げる 2. 介護職の魅力を語り合おう ①介護職の魅力と難しさを考える～KJ法～ ②介護の難しさどう向き合うか～介護職の先輩と一緒に考える～ ③介護の魅力を語り合う～自分を支えるキーワードを見つけてカタチにする～ 介護職のための医療とのコミュニケーション（医療的視点） 1. 介護職に求められる医療的視点 ①高齢者介護における医療的視点の重要性 ②介護職に求められる医療的視点 ③医療職と介護職のコミュニケーション 2. 高齢者の救急対応 ①高齢者における注意すべき急変の原因 ②心肺蘇生法とAED～救急救命の実技演習～ 3. 疑問を解決しよう！
2日目	認知症患者とのコミュニケーション 1. 認知症ケアはなぜ難しい？ ①今、現場で困っている認知症ケアは？～事例を出し合う～ ②認知症ケアはなぜ難しいかを考える 2. 認知症ケアの魅力に迫る ①認知症ケアの面白さを知る ②認知症ケアがすべてのケアにつながる 3. 認知症を知る ①認知症の基礎知識 ②最新の認知症の治療と予防 4. 認知症ケアを考える ①認知症ケアの基本 ②認知症の方の気持ちを理解する 5. 地域で支える認知症ケア ①地域で実践されている認知症ケアの取り組み事例 ②介護職員として果たすべき役割 6. 疑問を解決しよう！
3日目	「チームメンバー」「利用者」とのコミュニケーション 1. コミュニケーションの基本 ①ゲームから気づく～「伝えたこと」「伝わったこと」～ ②よいコミュニケーションの原則 ③よいコミュニケーションの効果 ④自分を知る 2. 組織人のコミュニケーション ①組織人としての思考（意識・心）を知る ②指示・命令を受ける時のポイント ③組織のコミュニケーションの基本 3. 利用者様へのコミュニケーション ①ホスピタリティ（安心・安全の提供）とは ②寄り添うコミュニケーションの基本 ③傾聴のスキルを体得する ④敬語で伝えるスキルを体得する 4. 疑問を解決しよう！

コースⅡ 介護技術コース（3日間コース）

- 日程：2018年12月10日(月)、2019年1月10日(木)、2月4日(月)
- 会場：天神クリスタルビル貸会議室 A ホール（福岡市中央区天神 4-6-7）
- 目的：「排せつケア」「食事介助」「口腔ケア」「移動・移乗介助」について基礎から学び、自信を持ってケアに臨める介護職となる

カリキュラム

研修項目	研修内容
1日目	介護職としての自分 1. 介護職のモチベーション ①モチベーションとは ②介護職のモチベーションを左右する要因 ③習慣とイメージがモチベーションを上げる 2. 介護職の魅力を語り合おう ①介護職の魅力と難しさを考える～KJ法～ ②介護の難しさどう向き合うか～介護職の先輩と一緒に考える～ ③介護の魅力を語り合う～自分を支えるキーワードを見つけてカタチにする～ 排せつケアの技術 1. オムツ交換だけが排せつケアではない ①オムツを使わない排せつケア ②自立を意識した排せつケア ③オムツ体験～尿取りパッドを腕に巻いてみる～ 2. 排せつケアの基礎知識 ①ご利用者に合わせた排せつ方法を考える ②排せつケアとプライバシー保護 ③排せつに関する医療的な視点 3. 排せつ介助の技術 ①ポータブルトイレ介助 ②尿器・便器を使った介助 ③オムツを使わなければならない時の留意点～負担の少ないあて方と選び方～ 4. 疑問を解決しよう！
2日目	食事・口腔ケアの技術 1. ご飯を食べなくなってきたら ①食事に関するアセスメント ②ご飯を食べたくない理由を探る ③経管栄養について 2. 食事介助の技術 ①食事の介助を体験してみよう ②目が見えない方の食事介助を体験してみよう ③ベッド上での食事介助を体験してみよう 3. 飲水介助の技術 ①飲ませてもらう体験してみよう ②ベッド上での飲水介助を体験してみよう ③トロミの飲み物を体験してみよう 4. 口腔ケアは重要な介護 ①口腔ケアの目的 ②機能的口腔ケアと器質的口腔ケア 5. 口腔ケアの技術 ①スポンジブラシを使った口腔ケア ②義歯の洗浄について ③口腔・嚥下体操をやってみよう 6. 疑問を解決しよう！
3日目	移動・移乗の介助の技術 1. 移動の意味を考える ①移動の意味とリスク ②様々な移動手段とアセスメント 2. 移動の介助技術 ①ベッド上での水平移動 ②車いす介助を体験する ③安全な車いす移動介助 3. 移乗の意味と基本を考える ①移乗の意味と自立支援 ②ボディメカニクス原則 4. 移乗介助の技術 ①触らない介護～車いすからの立ち上がり～ ②抱えない介護～車いす～ベッド間の移乗～ ③腰を痛めない全介助の技術 5. 腰痛予防について ①腰痛予防のストレッチ 6. 疑問を解決しよう！

コースⅢ 虐待防止コース（3日間コース）

- 日程：2018年10月29日(月)、12月19日(水)、2019年2月25日(月)
- 会場：天神クリスタルビル貸会議室 B ホール（福岡市中央区天神 4-6-7）
- 目的：介護のプロとして「高齢者虐待」「顧客満足」「怒り」と向き合うことで、感情のコントロールの方法を身につける

カリキュラム

研修項目	研修内容
1日目	介護職としての自分 1. 介護職のモチベーション ①モチベーションとは ②介護職のモチベーションを左右する要因 ③習慣とイメージがモチベーションを上げる 2. 介護職の魅力を語り合おう ①介護職の魅力と難しさを考える～KJ法～ ②介護の難しさどう向き合うか～介護職の先輩と一緒に考える～ ③介護の魅力を語り合う～自分を支えるキーワードを見つけてカタチにする～ 虐待防止とリスクマネジメント 1. 虐待はしていない＝不適切ではない？ ①虐待防止の考え方 ②自分や周囲の職員の言動を振り返る ③なぜ不適切な対応をしてしまったのかを考える 2. 虐待防止の基礎知識 ①虐待防止の法的理解 ②身体拘束と緊急やむを得ない場合の対応 ③虐待がもたらすリスクとリスクマネジメント 3. 虐待防止を実践する ①虐待防止のポイント ②日々の言動を振り返る習慣を身につける ③チームで考え、チームで実践する 4. 疑問を解決しよう！
2日目	虐待防止と不適切な対応 1. 仕事をやる上で大切なこと ①良い仕事とは？ ②働くことの重要性 ③プロフェッショナルとスペシャリスト 2. CSの基本 ①顧客満足の考え方 ②サービスの原点はチームワーク(100-1=0) ③良いサービス:悪いサービス 3. 対応力を向上させる ①適切な対応(良い)・不適切な対応(悪い) ②無自覚な虐待 ③不適切対応の本質 ④自分の責任行動で決める～接遇力は人間力 ⑤基本の姿勢(型・形)を知る 4. 疑問を解決しよう！
3日目	メンタルヘルスとアンガーマネジメント 1. メンタルヘルス ①自己(心と身体)の状態を知ることの重要性 ②ストレスってなに？ ③3つのストレス反応 ④ストレスを感じた時の対処法(コーピングの種類) ⑤自分のタイプを知る ⑥ストレスは人生のスパイス 2. アンガーマネジメント ①感情で損をしないために ②アンガーマネジメントの基礎知識 ③3つのコントロールスキル ④アサーティブコミュニケーションで相手に伝える 3. 疑問を解決しよう！